

平成26年度
北海道大学大学院生命科学院
臨床薬学専攻（博士課程）入学試験問題

英 語

○受験に関する注意事項

1. 試験時間 9:00～10:00
2. 解答用紙には、「受験科目：(問題番号)」及び「受験番号」を必ず記入すること。
3. 出題は、問題1から問題5までの計5問である。そのうち2問を選択し、選択した問題番号については、必ず所定の箇所（受験科目欄）に記入すること。
4. 1問1枚の解答用紙を用いること。同じ問題の解答を複数の解答用紙に書いてはならない。解答は用紙の裏面も使用しても差し支えないが、上部を綴じるので下部を上にして書くこと。
5. 解答用紙は2枚ある。
6. 草案紙は2枚ある。草案紙は回収しない。

問題 1 次の英文を全文和訳せよ。ただし、最初の（ ）内は表題であり、訳す必要はない。

この部分の文章は著作権上の理由から掲載することができませんので、ご了承ください

出典: DeHart M.P. and Anderson B.D. (2012) *J. Pharm. Sci.* 101(9), 3142-3156
(一部改変)

注: lyophile: 凍結乾燥物、excipient: 賦形剤、RHs: 相対湿度、hypromellose: ヒプロメロース

問題 2 次の英文を全文和訳せよ。ただし、最初の（ ）内は表題であり、訳す必要はない。

この部分の文章は著作権上の理由から掲載することができませんので、ご了承願います

出典： Maliepaard M. *et al.* (2013) *Nat. Rev. Drug Discov.* 12, 103-115.

注： post-marketing pharmacovigilance：市販後医薬品安全性監視

問題3 次の英文を全文和訳せよ。ただし、最初の（ ）内は表題であり、訳す必要はない。

この部分の文章は著作権上の理由から掲載することができませんので、ご了承ください

出典： Luckert C. *et al.* (2013) *Toxicol. Lett., in press*
(doi: 10.1016/j.toxlet.2013.06.243)

問題4 次の英文を全文和訳せよ。ただし、最初の（ ）内は表題であり、訳す必要はない。

この部分の文章は著作権上の理由から掲載することができませんので、ご了承願います

出典： Kyttaris V.C. (2012) *Drug Des. Devel. Ther.* 6, 245.

注： disease-modifying antirheumatic drugs：疾患修飾性抗リウマチ薬、MAPK：mitogen-activated protein kinase (MAP キナーゼ)、Syk：spleen tyrosine kinase (細胞質型チロシンキナーゼの1つ)、JAK：Janus kinase (細胞質型チロシンキナーゼの1つ)

問題5 次の英文を全文和訳せよ。ただし、最初の（ ）内は表題であり、訳す必要はない。

この部分の文章は著作権上の理由から掲載することができませんので、ご了承願います

出典：Hong H. *et al.* (2009) *Nature* 460, 1132-1135

注：induced pluripotent stem (iPS) cells：人工多能性幹（iPS）細胞、pluripotency：多能性、integration-free：ゲノム中に遺伝子が組み込まれない、tumorigenicity：腫瘍形成